

# 平成26年度「全国学力・学習状況調査」検証シート

大阪市立旭陽中 学校

生徒数

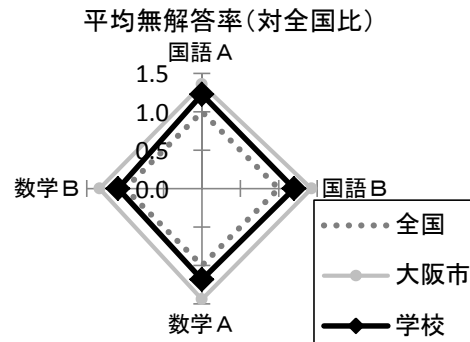
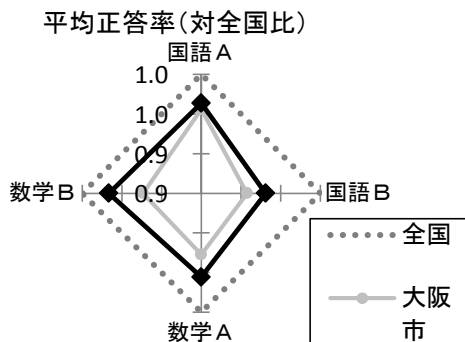
227

## 平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	76.5	47.5	64.4	57.8
大阪市	75.9	46.3	62.5	55.2
全国	79.4	51.0	67.4	59.8

## 平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	3.8	4.2	5.1	11.9
大阪市	4.2	5.0	6.2	14.5
全国	3.1	3.5	4.3	10.9



## 結果の概要

国語・数学共に、平均正答率は大阪市を上回っているが、全国より下回っている。特に国語B「主として活用」が全国との差が大きい。数学B「主として活用」は昨年に引き続き全国との差は少ない。平均無回答率も大阪市より低い値ではあるが、全国に届いていない。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は大阪市教育局より、「学校教育ICT事業モデル校」として2年間取り組んできた。電子黒板や、タブレットPCを活用し、よりわかりやすく、生徒が学びあい高めあう協働学習の研究に努めてきた。その結果、国語A「主として知識」では、プレゼンテーションの回数が多く、話す・聞く能力が高い平均正答率の結果となっている。また、数学A「主として知識」の資料の活用、数学B「主として活用」の図形においては高い平均正答率となっており、電子黒板によるわかりやすい授業や、タブレットPCで話し合い、思考を高めていく授業形式が効果をあげていると考えられる。しかし、国語、数学共に、全国平均正答率を超えていないので、習熟度別少人数制授業、T.Tを効果的に進め学力向上を図る。また、引き続きICT機器を活用したよりわかりやすく、生徒が自ら学習課題を解決していく授業の研究や家庭学習との連携を進めていく。